



渡辺 正人 議員

Q 主要ビューポイントの将来像は

A 県や関係機関に働きかけ整備していく

第5次長期総合計画における景観整備事業の進捗状況と、主要ビューポイントに対して目指している姿と課題は。

●村長 小林 優

平成29年3月に定めた第5次鳴沢村長期総合計画では、景観整備について、富士山及び東海自然歩道内展望台周辺等の眺望を楽しむことができるビューポイントの整備を図ることを計画している。

これまで、国の緊急雇用創出事業や、県の森林環境保全推進事業を活用し、森林整備を行ってきた。

これにより五湖台の展望台から富士山が眺望できるようになり、周辺では、鳴沢村集落、河口湖、山中湖も眺望できるようになった。

東海自然歩道沿いは、富士箱根伊豆国立公園の第3種特別地域に指定され、足和田山の大部分が水源涵養保安林に指定されており、自然公園法や森林法により樹木の伐採等に厳しい規制があり、村が自由に伐採することはできない。

厳しい規制の中で、景観事業を進めていく上で、県や関係機関に働きかけ、富士山の眺望ビューポイントを増やしていきたいと考えている。



人気のビューポイント紅葉台からの絶景

Q 不法投棄・ポイ捨てゴミの対策は

A 官民の協力で不法投棄のない村に

不法投棄禁止看板が倒壊している現場周辺に、ポイ捨てゴミが見受けられる。看板の管理はどのように行っているか。

また、村全体を見渡しても不法投棄やポイ捨てゴミが確認される。今後の方策は。

●村長 小林 優

廃棄物の処理及び清掃に関する法律には、不法投棄した人物が特定できない場合は、土地の所有者等が自らの責任でゴミを撤去しなければ



倒壊した不法投棄禁止看板



渡辺 次男 議員

ならないと規定されている。そのため、不法投棄禁止看板は、土地の所有者等が設置し、管理することになる。村ではこの看板を30件ほど貸し出しているが今後は看板設置後の管理についても指導していく。

村内の美化対策は第一区、第二区への不法投棄パトロール要請や、村内一斉清掃の日を定め住民へ清掃を呼びかけている。

さらに廃棄物対策連絡協議会の設置や山梨、静岡、神奈川の3県合同による富士箱根伊豆地域不法投棄防止一斉パトロール等で広域的な監視指導を行っているが監視が十分とは言えない。村をはじめ皆さんで協力して不法投棄のない村をつくっていきたい。



佐藤 博水 議員

悪天候や厳寒時にも、全ての生徒が気持ちよくスクールバスを待ち、登校後もすがすがしい気分での勉学に励むためには待合所設置や改修が必要だと考えるが。

●村長 小林 優

河口湖南中学校へ登校するスクールバスの乗降場所は鳴沢地区、大田和地区とも三箇所あり生徒は自宅から徒歩で乗降場所へ通っている。スクールバスは路線バスと違い通学専用に行き回されているため、運行時間に遅延はあまりない。生徒もそのあたりを承知して自宅を出るため、数分程度の待ち時間である。また、悪天候、寒い日はそれなりの服装で登校している。

Q スクールバス待合所の整備の考えは

A 待合所の新設等の考えはない

現在の待合所のない場所は土地の所有も定かではなく、一部国道敷もあり、民地を借用しているところもあると思われる。今回、路線バスの一本木待合所は国交省で作ってもらったが、以前の所有権は不明確であった。そのようなところを利用していただいている現状で、新たに待合所設置となると、敷地の問題、経費等もかかるため待合所の新設等の考えはない。保護者からもそのような要望はない。



一本木バス停の待合所

Q 成年年齢引き下げに伴う成人式の実施方法は

A 20歳を対象として成人式を継続する予定

民法改正に伴い成年年齢が20歳から18歳へ引き下げられることになるが、それに伴う成人式の時期ややり方、対象者への周知徹底等の考えは。



恩師の言葉に耳を傾ける新成人

●教育長 渡邊 伸一

成人年齢の引下げは、改選公選法で選挙権年齢を18歳に引き下げたことにより、法制度の一貫性の観点から民法の改正が昨年行われ、2022年4月から施行される。

現状として、飲酒、喫煙、公営ギャンブル等、法律により(解禁年齢が)20歳のまま維持されるものもあり、全ての年齢要件が18歳に引き下げられていないのが現状である。高校3年生は、大学入試や就職に向けて準備を進めている大切な時期でもあり、現時点では2023年以降も20歳を対象として成人式を継続する考えである。

2023年1月の成人式までまだ3年半あり、近隣の市町村の動向等を踏まえながら、最低でも1年前には公表し周知したい。



三浦 直樹 議員

富士北麓地域では、美しい景観づくりのため電線類地中化が進められている。

鳴沢村から富士山を眺めるのに適した場所を主として電線類地中化を進める考えは。

●村長 小林 優

富士北麓で湖や神社等すばらしい絶景ポイントを持つ自治体が、さらなる集客効果を高めるため電線類の地中化を行っている。

国の社会資本整備事業交付金が活用されているが、莫大な工事費がかかり、歩道が整備してある広い道路敷がなければ工事を行うことができない。

村の観光振興施策としては、道の駅の展望台

Q 電線類地中化の考えは

A 現時点では地中化の予定はない

や生き生き広場などの施設をより魅力的に整備していくことが重要だと思っており、現時点では、村内の電線類の地中化を進める予定はない。

国道139号においては、富士河口湖町の東恋路交差点付近から鳴沢村の大田和信号機までの区間を無電柱化すべく、調査設計が行われる。村としては、大田和信号機以西も無電柱化が行われるよう関係機関に働きかけていきたい。



電線が富士山の眺望を阻害している場所も
(写真提供：山梨ニューメディアセンター)

議員研修

～「議会と議員の権限・義務」～

6月12日、山梨県町村議会議長会前事務局の花輪貞夫氏を講師にお迎えし、議会と議員の権限や義務などについて研修を行いました。



議会及び議員に与えられている様々な権限や義務についての説明や、「質問」の種類などについてご教示いただきました。

特に一般質問については「一般質問は議員個人としてだけでなく、必要に応じて議会全体で課題として共有し取り組んでいく、という意識も必要である」とのことでした。

新人議員も多いなか、基本事項や議員としての心構えを学ぶことができ、大変有意義な研修となりました。

全国町村議会議長会

町村議会表彰・自治功労者表彰を受賞!

5月23日に、甲府市の自治会館で「全国町村議会議長会表彰伝達式」が行われ、本村議会が、全国の優良議会のひとつとして、町村議会表彰を初受賞いたしました。

総務教育厚生常任委員会で定期的に座談会を実施し、住民の皆さまの生の声を吸い上げ、政策提言に繋げている取り組みが評価をいただきました。

また、前議員の小林利雄さんと三浦利雄さんが自治功労者表彰を受賞されました。

両氏は、町村議会議員として15年以上在職し、地域の振興発展に貢献した功績が顕著であったとして受賞されました。

また、小林さんは総務教育厚生常任委員長として、三浦さんも同委員として座談会の取り組みにご尽力され、町村議会表彰受賞に大きく貢献していただきました。



議員レポート

議長 小林 昭一

住宅街にある養鶏場を視察

6月24日に、相模原市の住宅街にある養鶏場「(有)小川フェニックス」の農業委員会視察に同行しました。

閑静な住宅街に養鶏場が点在しており、苦情もかなりあるものと思いき、取り組み内容を伺いましたが、『周辺住民に迷惑はかけられない』と、臭い・ハエについて細心の注意を払って仕事をされており、臭いについての苦情はほぼなく、ハエの苦情が年に数件程度とのことでした。また、餌や飲み水にも工夫を凝らし、臭いを抑えているとの事でした。

この事業所は周辺が住宅街になる前から操業しており、時代の流れとはいえ、大変苦勞されているようでした。

本村の養鶏場は、操業当時は最新式の施設であったそうですが、時代の流れに則した対応に

迫られ、苦慮されています。諸問題について村・県と協議・検討を重ねているようですが、事業者と住民が前向きに意思疎通を図り、地域がともに共存できるような基盤づくりが必要であると、今回の視察で感じました。



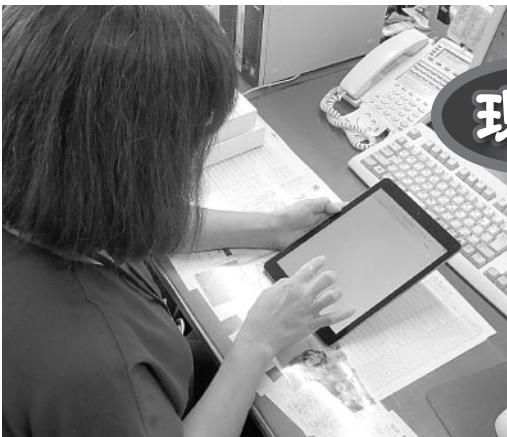
臭いを軽減させる飼料の説明

過去に行われた一般質問がどう取り組まれたか、その後を追跡しました。

医療費抑制の新たな施策は

質問 平成30年3月定例会
渡邊 政司 議員

国民健康保険税の山梨県への納付金額を抑えるための、新たな医療抑制施策は。



タブレットで対象者の情報を確認

答弁 医師会と連携し生活習慣改善の個別指導を開始予定

人工透析者数を減らすため、平成27年度から慢性腎臓病に対する講演会、29年度からは糖尿病性腎症についての講演会を実施。

また、30年度からは富士吉田医師会と連携し、診療記録の提供を受け、保健師が個別に生活習慣改善を指導する取り組みを始める。

現在

医師会との連携で糖尿病性腎症予防化事業を実施

富士吉田医師会との連携で糖尿病性腎症予防化事業が実施されています。

医師会と情報を共有できるタブレット端末を利用して、糖尿病・腎症への食生活の指導を保健師・栄養士がおこなっています。

糖尿病から透析になることを予防し、生活習慣病の改善と医療費の抑制に繋げるよう、今後も引き続き指導が実施されます。

小学校・保育所にエアコン設置の考えは

質問 平成30年9月定例会
小林 昭一 議員

平成30年の夏は記録的な猛暑となり、児童・園児にとっては過酷な状況であった。

小学校並びに保育所にエアコンを設置する考えは。



保育所に設置されたエアコン

答弁 ホール・保健室等への設置を検討

保育所では扇風機や水遊び、こまめな水分補給等で園児の体調管理をしているが、ゼロ歳児・1歳児の部屋、ホールなどを優先的にエアコン設置を検討する。

小学校は、保健室へのエアコン設置を含め、今後の夏の気温の状況、また近隣の導入状況などを見ながら冷房機器の設置を検討する。

現在

保育所の全教室と小学校保健室にエアコンを設置

猛暑による熱中症などを未然に防ぎ、子どもたちの体調を良好に管理するため、保育所の全ての教室と、小学校の保健室にエアコンが設置されました。

なお、保育所のホールについては、ドーム型でかなり天井が高く、構造上大規模改修が必要となるため、設置が見送られました。

鳴沢村と自分

大宮 仁

10年程前に孫たちの隣に富士吉田市から移転しました。最初は孫の送迎などで大忙しでしたが、孫も大きくなり送迎もなくなると周囲を見る余裕が出てきました。

富士吉田市でも富士山は良く見えてましたが、鳴沢村は、まさに麓の村で、家の近くからは見上げるようです。

20年程前からネットに地域情報を発信してきましたが今では毎日鳴沢発の富士山をツイッターで発信しています。



活き活き広場からの富士山と天の川(大宮さん撮影)



富士山グッズコレクターとして「てててTV」に出演。一番右が大宮さん。(てててTVホームページより)

特に鳴沢の夜空の美しさは日本一ではないかと思うようになりました。初夏キャベツやトウモロコシの緑の向こうに立つ夏富士も日本一の景観ですが、それに加えて夜の星空が日本一美しい村として鳴沢村の魅力を発信できたら良いと毎日シャッターを切っています。

毎年春の文化祭には作品展示スペースをいただいておりますが、今後も続けていきたいと励んでいます。

広報常任委員推薦！ 鳴沢のおすすめ！

広報常任委員長 土屋 文明

静寂につつまれた「八幡神社」

皆さんは大田和の村指定文化財八幡神社を訪れたことがあるだろうか。400年前に15代応神天皇を祀り創建されたというが、その後の大火による焼失で1825年に現在の地に再建された古い歴史のある神社だ。

特筆すべきは境内の「舞殿(まいでん)」。奈落操作で場面を変える回り舞台装置の本格

的な歌舞伎舞台だという。9月の祭礼にはまた神楽が見られることだろうか。

森閑として息をのむような神殿。この夏、静謐(せいひつ)な空気に包まれてみるのはどうだろう。



総務教育厚生常任委員会より

いつまでも生き活きと達者に暮らせるよう、日頃から健康管理を心がけましょう。

村内の 医療機関

なるさわクリニック ☎0555-25-7571
なるさわ接骨院 ☎0555-85-3700
安富 歯科 医院 ☎0555-85-3955

議会からのお知らせ

傍聴してみませんか
次の定例議会は**9月中旬**
に開会予定です。

傍聴可能な日程は、
役場議会事務局までお気軽
にお問い合わせ下さい。

10月にCATVでも放映予定です。
ぜひご覧ください。

☎ **85-2311** (内線111)

なるさわ議会だよりは、ホームページでも公開
しています。また、本会議の会議録も公開して
いますので、ぜひアクセスしてください。

